

恩納村のごみ処理経費・ごみ搬入量・資源化量等について

中部北環境施設組合に搬入された平成28年度のごみ量は、前年度と比較して増加しています。ここ数年概ね横ばいの状況にありますが、村民一人当たりのごみ処理に係る経費が多額であります。より一層恩納村が推進するごみ分別、リサイクルの取り組みを徹底し、ごみの減量化を図る必要があります。

ごみ減量に向けた4R運動の取り組みにご協力をお願いします。

- ・リデュースのR・・・ごみを減らそう
- ・リユースのR・・・繰り返し使おう
- ・リサイクルのR・・・資源として活かそう
- ・リフューズのR・・・ごみになるものを断ろう

1. 平成28年度ごみ処理経費

経費区分	金額	村民1人当たり年間負担金額	1世帯当たり年間負担額
ごみ収集運搬等諸経費	2,198万円	2,008円	4,305円
負担金	ごみ処理経費	1億6,454万円	15,031円
	最終処分費	410万円	375円
ごみ処理総事業費	1億9,062万円 (1億8,924万円)	17,414円 (17,328円)	37,334円 (37,164円)



リサイクルリンちゃん

2. ごみ搬入量

ごみの種類	平成27年度	平成28年度	前年度比較	村民1人当たり1日の排出量	1世帯当たり1日の排出量	
可燃ごみ	4,940 トン	5,169 トン	229 トン	1,293.6 グラム	2,773.5 グラム	
不燃ごみ	101 トン	105 トン	4 トン	26.3 グラム	56.3 グラム	
粗大ごみ	51 トン	155 トン	104 トン	38.8 グラム	83.2 グラム	
資源ごみ	缶類	69 トン	71 トン	2 トン	17.8 グラム	38.1 グラム
	びん類	238 トン	243 トン	5 トン	60.8 グラム	130.4 グラム
	ペットボトル	46 トン	53 トン	7 トン	13.3 グラム	28.4 グラム
	古紙類	0 トン	1 トン	1 トン	0.2 グラム	0.5 グラム
合計	5,445 トン	5,797 トン	352 トン	1,450.8 グラム	3,110.4 グラム	

3. 資源化量

種類	平成27年度	平成28年度	前年度比較
缶類	62 トン	64 トン	2 トン
金属類	37 トン	61 トン	24 トン
びん類	232 トン	232 トン	0 トン
ペットボトル	40 トン	46 トン	6 トン
蛍光管	4 トン	3 トン	-1 トン
乾電池	4 トン	3 トン	-1 トン
スラグ	398 トン	416 トン	18 トン
メタル	0 トン	0 トン	0 トン
合計	777 トン	825 トン	48 トン

*平成29年3月末の人口10,947人、世帯数5,106世帯、平成28年3月末の人口10,921人、世帯数5,092世帯です。

*端数処理をしている為、数値が一致しない場合があります。

*資源化量の金属類は、不燃ごみ・粗大ごみから破砕・分別して出てきたものです。

*資源ごみ搬入量と、資源化量の数値の違いは、手選別作業による異物除去のためです。

4. 最終処分量

種類	平成27年度	平成28年度	前年度比較
飛灰	166 トン	171 トン	5 トン

*負担金とは、ごみ処理事業を行う為に必要な経費を恩納村から中部北環境施設組合にあてる、ごみ処理経費です。

リサイクル工房の利用について募集

組合のリサイクル工房内にあるパッチワーク工房を利用してみませんか。下記の条件等で募集します。

- 恩納村及びうるま市の住民で構成する団体(任意で可)に限ります。
- 販売・営利を目的とした利用は出来ません。
- そのほか利用方法については、組合の指示に従うこと。

【活用例】資源ごみで回収された衣類を活用し、パッチワーク、マイバックや布草履作り、衣服のリフォーム等々

*詳細については、お問い合わせください。

お問い合わせ：中部北環境施設組合 ☎972-6619